

# 辻堂 青少年愛だより

編集・発行  
辻堂地区青少年育成協力会  
事務局  
辻堂市民センター  
TEL(34)8661

## 講演会

### 「命の授業」ドリー夢メーカーと今を生きる」

2月23日(金)、辻堂市民センターにおいて、高浜地域子ども支援会議、ネットワーク湘南童夢との共催で、「命の授業」講演家の腰塚勇人氏により、命の大切さ・今ある命の使い方をテーマとした講演が行われました。腰塚氏は、中学教師時代に重大事故にあい全身マヒとなったものの、周囲の温かい支え(言わば「ドリー夢メーカー」)を励みに懸命にリハビリに努め、見事に社会復帰を遂げた経験をお話し下さいました。そしてその事故を機に、絶望を希望に変えてくれた周囲の「幸動」の力を実感。次は自分がその力を伝えようと、講演を通して子どもを命を守る活動をしている、と熱く語る姿がとても印象的でした。



講演会の様子



講演会の様子

では、いつか必ず迎える死を前に後悔しない「命の使い方」とは何でしょうか。それは、例えば口なら「人を励ましたり感謝を伝える為に使う事」。心なら、「人の意見が自分と違っても、間違いと決めつけない事」。そうした心の持ち様と行動が、相手の元気につながり、引いては自分自身の生きる力にもなる、と言います。自分の実現したい夢を大事にし、周囲への感謝の言葉も忘れない。そんな生き方への示唆を教えてくださいました。

## ☆視察研修会☆

### 「裁判の傍聴にドキドキ!!」

6月9日(金)、横浜地方裁判所と神奈川県立地球市民かながわプラザ(あーすぶらざ)へ視察研修に行つて来ました。

横浜地方裁判所では、最初に裁判所の役割や裁判員制度について簡単な説明を受けたあと、ドラマではない本物の裁判をドキドキしながら傍聴しました。薬物に頼ってしまう人の心の弱さ、更生するための環境の難しさなど、自分が裁判員ならばどう判断するか、真剣に考えながら傍聴しました。裁判を傍聴するという事は、法律の勉強のためだけではなく、その事件の背景にある社会問題に気づくことができる貴重な場でもあることがわかりました。

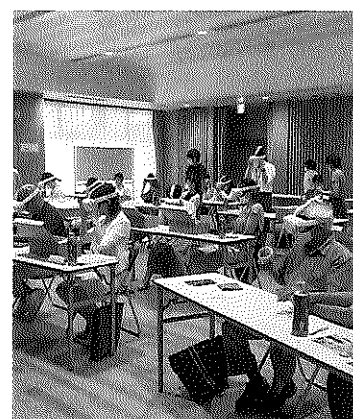
次に向かった先は本郷台にあるあーすぶらざです。ここでは世界の暮らしや文化を肌で感じることが出来る「こどもの国際理解展示室」と戦争の悲惨さや平和の大切さを学ぶことのできる「国際平和展示室」を見学しました。最近の世界情勢を考えると、このような施設を積極的に利用し、子どもたちに平和の大切さを学んで欲しいと感じました。



あーすぶらざにて

## 情報交換会

「夏休みに向けて子どもが巻き込まれてしまう変質者にあつた時の対応について」



VR体験

7月6日(木)に辻堂市民センターにおいて、「夏休みに向けて子どもが巻き込まれてしまう変質者にあつた時の対応について」をテーマに情報交換会が開催されました。

最初に、藤沢警察署生活安全課赤嶺氏から「現在、藤沢市で最も多い犯罪は詐欺事件だが、青少年や子どもが巻き込まれる犯罪も多い。公然わいせつ・声かけ・つきまといなどです。犯人は被害者以外に知られることを最も嫌がるので「わー!」など大きな声を上げると必ず逃げる。〇防犯ブザーを鳴らすことも有効だが、消し方がわからず使い渋る子どもも多いので、家庭で消し方の練習をするとうい。

〇公然わいせつは昼などの明るい時間に起きる。友達や親と一緒に行動するなど一人で行動することを少なくしましょう」というお話を伺いました。その後、VRを使って防犯体験学習をしました。柵の低い公園は誰でも入れますぐに逃げやすい。壁が高い住宅地は、人の目が少なく犯罪がおきやすい。VRを実際目にして体験することができました。

## 事業報告

- 〇みらい子どもフェスティバル少年の森(5月5日)  
本会役員が参加・協力
- 〇定期総会(5月10日)
- 〇視察研修会(6月9日)  
横浜地方裁判所・神奈川県立地球市民かながわプラザ(あーすぶらざ)
- 〇情報交換会(7月6日)  
「夏休みに向けて子どもが巻き込まれてしまう変質者にあつた時の対応について」  
藤沢警察署 生活安全課 赤嶺氏
- 〇夜間パトロール(7月26日)  
辻堂諏訪神社の祭礼にあわせてパトロール
- 〇公民館まつり(10月28日・29日)  
・模擬店出店  
・非行防止啓発用品の配布
- 〇講演会(2月23日)  
「命の授業」ドリー夢メーカーと今を生きる」腰塚勇人氏  
高浜地域子ども支援会議・ネットワーク湘南童夢との共催
- 〇「青少年愛だより第36号」の発行
- 〇役員会 年7回開催
- 〇各種団体会議  
学校・家庭・地域連携推進事業、砂山・辻堂児童館、八松子どもの家、公民館まつり、辻堂まちづくり会議等
- 〇各種街頭キャンペーン
- 〇藤沢市青少年育成協議会 会議年4回



# 地区の校長先生の取り組み

## 「地域の「一員」になる」

高浜中学校長 池田 裕

高浜中学校に着任して一年が経ちます。皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。

着任時に、生徒たちへ「地域の「一員」であるということ」を常に意識してほしい。これからは、守ってもらう、何かをしてもらうだけではなく、自分ができることは、積極的に行動してほしい。という話をしました。

本校では、自ら考え、判断し、行動することができるよう、様々な体験を通じて学び、成長するための場を提供しています。その結果、中学生としての自覚、高浜中の生徒であるというプライドを持って、生活することに繋がっていくことを期待しています。

生徒たちが「地域の「一員」として、貢献する心を育み、地域の皆様や保護者の皆様への感謝の気持ちをもつことができるよう、引き続き学校運営を行っていきます。

今後も高浜中生徒たちが温かく見守り、支えてくださいますようお願いいたします。

## 「地域とともにある学校」になる

湘洋中学校長 坪谷 麻貴

キラキラとふりそそぐ光を受けながら、地域のみなさまの愛に包まれ、湘洋の子どもたちは健やかに成長しています。いつも大変お世話になり感謝申し上げます。

今年度、湘洋中学校は「コミュニティスクール」となり、保護者・地域のみなさまが学校の応援団として、より良い学校づくりのために協議を重ねていただいています。とても心強く思っています。

中学校では、全国的に「部活動の地域移行・地域連携」が段階的に進められようとしています。生徒のスポーツ・文化活動を地域社会全体で充実させることをめざすもので、中学生が様々な年代の方とスポーツを楽しんだり、地域の文化活動やイベントに参加したりという機会も増えていくことが期待されます。このことをきっかけに湘洋生たちも「地域の「一員」として、ますます活躍していただくことを願っています。

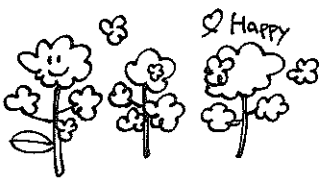
今後ともご支援のほど、よろしくお願いたします。

## 表彰 おめでとうございます

令和5年11月3日「藤沢市教育文化貢献者感謝会被表彰者」として、本会で次の方が表彰されました。

齋間 道雄さん  
野澤 章子さん

青少年の健全育成、非行防止に関しご尽力されている方です。心からお祝い申し上げますとともに今後の活躍を期待しております。



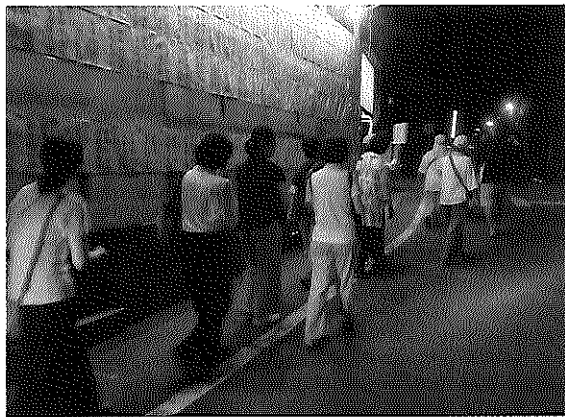
## ☆夜間パトロール☆

### 「例大祭夜間パトロール」について

湘洋中学校長 坪谷 麻貴

今年度、湘洋中学校に着任し、辻堂地区の魅力的な様々な出会いに、楽しい日々を過ごしています。夜間パトロールに初めて参加し、諏訪神社例大祭の盛大な賑わいに大変驚きました。昨年の例大祭は時間制限を設けて早めに終了したとのことでしたが、今年は夜まで奉納太鼓が響き、屋台がずらりと並んだ通りにもたくさんの方が集まり、活気に満ちていました。4班4コースに分かれてのパトロールでは、神社周辺は身動きがとれないほどで、先頭の方が高く目印を掲げて歩いてくださったおかげで、なんとか迷わずに進むことができました。途中、途中で、「あつ！校長先生！」と声をかけてくれる中学生にも多く出会えました。

地域の方々に大切に受け継がれてきたお祭りを、地域の皆さまに見守られながら、子どもたちが安心して楽しむことができることに、改めて「地域の力」を感じ、温かい気持ちでいっぱいになりました。



例大祭夜間パトロールの様子

第46回

## 辻堂 公民館まつり



公民館まつりの様子

10月28日(土)・29日(日)、恵まれたお天気のもと辻堂公民館まつりが行なわれました。本会では、「ポップコーン・綿菓子・焼き芋」の模擬店を出店し、非行防止の啓発用品を配布しました。

ポップコーンの香りと綿菓子や焼き芋の甘い匂い。模擬店は大人気で終了予定時間よりも早くに完売となりました。

また、非行防止啓発用品も、多くの方が受け取って下さり、楽しいコミュニケーションの場となりました。

笑顔いっぱい、ふれあいいっぱい、の2日間でした。皆様、ご協力ありがとうございました。



## 青少年指導員活動報告

青少年指導員は、青少年の非行防止推進を目的としたパトロール等を主とする「街頭指導部」と、工作・伝承事業等の体験活動をとらして青少年の健全育成に取り組んでいる「育成部」で成り立っています。

パトロールは月に2回、不審者情報等も考慮し、通学路や公園を中心子どもたちに声かけをおこなっています。

体験活動については、今年度も感染に気を配りながら、やっとコロナ前と同程度の規模で開催することができました。

過去3年、コロナ禍で動きが制限されていたせいか、以前に比べて子どもたちの体力低下や参加した時の戸惑いを少し感じましたが、どの行事も参加した子どもたちは元気で楽しんでいました。

### 今年度の主な活動

- 「こどもの広場」つくってあそぼう
- 「夏の工作教室」
- 「芋ほり」
- 「クリスマスをつどい」
- 「鏡びらき」
- 月2回のパトロール
- 地区の環境調査

また、辻堂青少年会館(つじせい)、辻堂児童館(つじどうむ)、辻堂砂山児童館(ぐうちよきばあ)、八松子ども家(まつぼっくり)の運営委員としても活動しました。

